

いちご通信

加古川市立平岡北幼稚園
令和4年 No.1
R4. 5. 31

毎通信では、子供たちの普段の生活や行事の様子などをお伝えしていきます。



玉ねぎを収穫したよ！全部で何個？

植えた時は細くて小さな玉ねぎの苗が大きく生長していることに喜び、収穫を楽しみました。「めっちゃ大きい」「赤ちゃん玉ねぎだ！」「根っこのひげが長い」等、思い思いに感じたことを伝え合う姿も見られました。そら組の子供たちは収穫した玉ねぎをブルーシートに並べ、数を数えました。まずは大きい玉ねぎと小さい玉ねぎを「これは子供玉ねぎだね」と言いながら向きを揃えて並べました。数える時には「いち、に、さん…」や「ひとつ、ふたつ…」等の数え方があることを知ったり、10のまとまりで数えたりし、「10が3個で30個」等と数の概念にも触れました。その中で玉ねぎが100より多く、たくさん収穫できたことを喜び、充実感を味わいました。数に触れることで数や数字に興味をもったり、数的な感覚を養ったりしてほしいと思っています。

幼稚園楽しいな♪

幼稚園の生活にも少しずつ慣れ、好きな遊びを見つけて楽しんでいる年少児。幼稚園で教師や友達と過ごす楽しさを感じ、「これ何？」「これしたい！」「先生、見て！見て！」と新しいことや楽しいことに大忙しです。登園後の荷物の始末や遊びの片付け、弁当の準備等、自分で行うことは自分でやってみようとする姿も見られるようになってきました。教師や友達と一緒に過ごす楽しさを感じたり、楽しく過ごすためのルールを知ったりできるように支えていきたいです。

そら組になった年長児の子供たちは年少児に「幼稚園のことを教えてあげよう！」とちょっとドキドキしながらも嬉しそうな様子です。当番活動も意欲的に取り組んでいます。身の回りのことを自分でしたり、必要なことを自分で考えながら行動できるように言葉を掛け、見守っています。



いちご収穫

幼稚園のいちご畑にいちごがたくさん実りました。「緑色のいちごは、まだ赤ちゃん」「まっかっかないちごがおいしいよ」等、知っていることを教えてくれる子供たち。自分たちで赤くなったいちごを探し、収穫して食べました。「いちごパーティーだね」「いい匂い！」「甘いね」と、笑顔いっぱいのおいしくて嬉しい時間になりました。次の日、自分たちが描きたいちごでもパーティーをしようということになり、自分の食べたいちごを描きました。「甘くなあれ♪おいしくなあれ♪」と、クレパスでいちごを赤くする子供たち。「種もあった！」「ぎざぎざが付いてたね」と、気付いたことを話しながらおいしいいちごができあがりました。

植物の生長に興味をもち、この季節にしかできない経験ができました。これからも自然に触れる経験をたくさんし、心豊かな子供になって欲しいです。



好きな遊び

朝の好きな遊びの時間では自分のしたい遊びを見付け、目的をもって遊びに向かってほしいと思っています。色水作りでは様々な色の花を使ってジュースに見立てたり、混ぜるとどんな色になるか試したりしながら遊んでいます。砂場では穴を掘って落とし穴や温泉を作り、裸足になって泥や水の感触を楽しんでいます。遊ぶ中で「もっとこうしたら面白いかな」と工夫したり、友達と考えや思いを伝え合って遊びを進めたりできるように教師が言葉を掛けています。そら組の子供たちはクラスで話し合いながら必要なものを考えたり、自分たちで用意したりして色水ジュースの自動販売機を作りました。はな組のお客さんがたくさん来てくれたことに喜びと充実感を感じていました。



生き物大好き！こんなところにダンゴムシ！

植木鉢や花壇のブロックの下にいるダンゴムシを見付け、嬉しそうに教えてくれる子供たち。「ダンゴムシの家族を発見！」「白い赤ちゃんダンゴムシがいたよ」と捕まえたり、手に乗せたりして遊んでいます。ダンゴムシに触れる中で興味をもち、図鑑や絵本で調べながら「模様がついているのが女の子」「コンクリートも食べるんだね」と様々なことを知ることで、知識を得、更に興味が広がっています。見たり触れたりしながら感じたことや調べて分かったこと等を体で表現したり、話し合ったりしました。自分の思いを伝え、友達と共有することで伝え合う力を育てたいと思っています。また、クラスでダンゴムシを飼うことになり、ごはんの葉っぱやニンジンを入れたり、霧吹きで水をあげたりしています。大切に世話をしながら小さな虫にも命があることやその命の大切さにも気付いてほしいと思っています。

